⑵　医業収益増収に関する改善額
・休床中病棟（３階南病棟）の再開等を平成27年５月に実施し、稼働病床を従前の199床から234床とした。
・救急車搬送患者の積極的受入れ、時間外救急患者対応時の適正対応、受入れ可能症状（疾患）の拡大
救急車搬送患者数比較　前年度比212人増
・画像診断管理加算（平成27年12月から）
通年効果（見込み）額　約1,500万円増収
・感染防止対策加算（平成28年２月から）
通年効果（見込み）額　約1,270万円増収
⑶　医業費用抑制に関する改善額
・常勤医師をはじめとする体制の充実に合わせ、応援医師等の費用を抑制
通年効果（見込み）額　約1,000万円の減
⑷　一般会計からの支援
病院経営安定化補助金　５千万円
長期借入金　７億円

2　資金不足額解消の状況

（単位：千円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成27年度）	平成28年度（第２年度）	平成29年度（第３年度）	平成30年度（第４年度）
当初計画　A		346,000	17,000	△　92,000	149,000
解消実績額　B		401,956	—	—	—
現在計画　C		401,956	17,000	△　92,000	149,000
Ｂ－Ａ又はＣ－Ａ		55,956	0	0	0
資金不足額	1,018,360	616,404	599,404	691,404	542,404

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成27年度）		平成28年度（第２年度）	平成29年度（第３年度）	平成30年度（第４年度）	備　考
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	
資金不足比率	25.8	15.1	13.8	13.3	14.9	11.8	資金収支が計画額より56百万円改善したため。

4　その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

病院においては日々のミーティングにより課題解決策を迅速に示すほか、市長部局との連携においても、収支状況等の情報提供を定期的に行うことで、課題解決に向けた方策を協議している。

青森県新産業都市建設事業団　桔梗野工業用地造成事業会計
経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況
・八戸市からの補助金の繰入れについては、当初計画どおり実施。(80,571千円)
・他会計剰余金からの長期借入れについては、増額のうえ継続実施。(1,342,000千円)
・平成48年度までに軟弱地以外の２区画分譲の当初計画に対し、軟弱地以外１区画等を分譲。